

市報

やまぐち

昭和59年

4月15日

No. 882

交通事故状況

種別	区分	計	
		3月	本年 昨年
発生件数		49	79 118
死亡者		1	3 5
重傷者		9	15 17
軽傷者		43	71 115

発行 山口市役所
 編集 企画部広報課
 印刷 高田印刷所



海との出会い

親子で潮干狩り

春の日の浜辺

暖かい春風のなか、校庭の桜がほころび始めるとともに、市内の小・中学校では、新学期がスタートしました。

陽ざしが生きかえる春の日、見なれた町並みを通り過ぎ、潮騒とこちよい風の吹きわたる海をたずねてみました。

秋穂二島（長浜）の浜辺では、潮どきのよい午後、子供連れの家族が貝掘りを楽しんでいます。遠浅の浜で、小さな魚やカニと遊ぶ子供たち。ゆうゆうと沖から寄せる波。

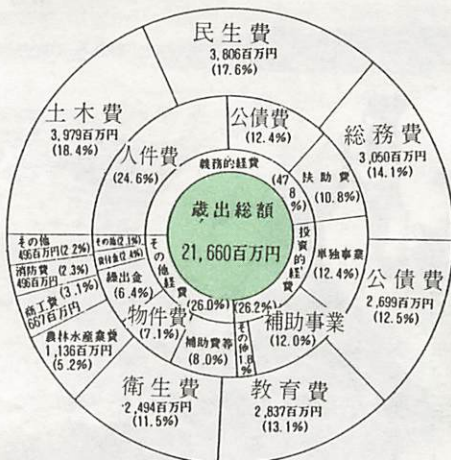
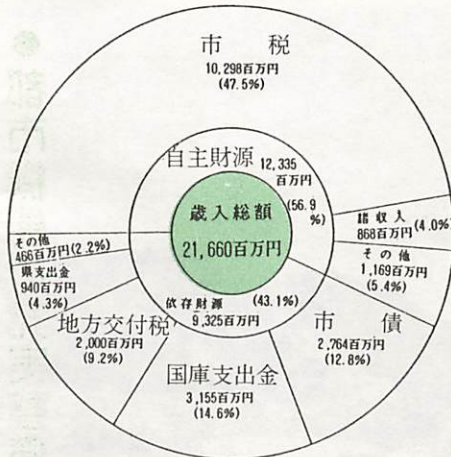
春の海は、人と自然のかかわり、長い歴史のかかわりを静かに語りかけているようです。

い予算編成

地域社会の実現へ

事業を重点に

(一般会計)



59年度予算のあらまし

「都市機能の充実整備」「生活環境の整備」「教育文化及び体育の振興」「社会福祉の充実」「産業の振興」の五つの重点施策で編成した昭和五十九年度予算がスタートしました。

一般会計は、総額二百十六億六千万円(前年当初予算比〇・二%増)、国民健康保険や下水道事業、土地取得事業などの特別会計が百二十二億三百九十余万円(同一・五%増)、企業会計のうち自動車運送事業会計(収益的収入)が約七億九千六百万円、水道事業会計(同)が川西水道を含めて、約十四億二千四百万円となっています。

一般会計 2百16億6千万円

前年比0.2%の伸び

自主財源の構成比上がる

一般会計予算のうち歳入では、市税が百二億九千八百十余万円

(構成比四七・五%)で、歳入予算のうち一番大きなウエイトを占め、前年比一〇・五%の伸びを見込みました。

歳出では、土木費が三十九億七千八百余万円(構成比一八・四%)、民生費が三十八億五百余万円(同一七・六%)、総務費が三十億四千九百余万円(同一四・一%)、教育費が二十八億三千七

土木費は39億8千万円

は、市債二十七億六千四百余万円(同一二・八%)、国庫支出金三十一億五千四百余万円(同一四・六%)、地方交付税二十億円(同九・二%)などです。

これらの構成比を前年と比べると、国庫支出金が〇・七ポイント上がり、地方交付税は前年並みとなっています。また、県支出金が〇・五ポイント下がったのに対し、市税は四・四ポイント上がり、前年より九億七千五百余万円の増額になっています。

なお、市税、使用料などの自主財源の構成比は、五六・九%で、昨年より三・〇ポイント上がっています。

〈歳入〉 昭和59年度一般会計予算 〈歳出〉

項目	予算額	前年比	項目	予算額	前年比
市税	10,298,186	110.5	議会費	201,807	101.3
地方譲与税	206,921	95.4	総務費	3,049,980	105.8
娯楽施設利用税交付金	34,360	122.0	民生費	3,805,647	105.1
自動車取得税交付金	189,923	96.0	衛生費	2,494,030	104.6
国有地提供施設等所在金	14,345	100.0	労働費	48,661	55.2
市地方交付税	2,000,000	100.1	農林水産業費	1,136,025	107.6
交通安全対策特別交付金	20,600	137.3	商工費	666,750	101.3
分担金及び手数料	279,691	93.3	土木費	3,978,709	82.2
使用料及び手数料	272,839	109.1	消防費	496,400	101.2
国庫支出金	3,154,692	105.0	教育費	2,837,202	113.0
国県財産収入	939,716	89.8	災害復旧費	152,320	76.0
附入金	4,533	2.3	公債費	2,699,526	104.4
繰入金	450,631	99.6	諸支出金	42,943	99.5
繰越金	1	100.0	予備費	50,000	100.0
市債	868,295	94.6			
市債	2,764,200	80.0			
合計	21,660,000	100.2	合計	21,660,000	100.2

特別会計百22億円

特別会計のうち、土地取得事業に、一億二千余万円(前年比六一・三%減)を計上したほか、国民健康保険に三十九億七千六百余万円(同五・七%増)、下水道事業に二十五億六千四百余万円(同八・〇%増)、老人保健に五十億九千九百余万円(同〇・四%増)を計上し、特別会計全体で百二十二億三百余万円になりました。

また、公債費は、二十六億九千九百余円で、構成比は二二・五%を占め、前年より一億一千三百十万円ふえています。

歳出を性質別にみると、人件費など義務的経費が四七・八%、建設事業などの投資的経費が二六・二%、補助費等のその他経費が二六・〇%です。

特に、中学校や山口ふれあい館の建設に三億二千五百余万円を計上している教育費は、前年

●教育文化及び体育の振興

生涯教育、豊かな人間性 校舎増改築、歴史の道整備

生涯教育の推進による豊かな人間性、健康で明るい山口の生活文化を育てるため、計画的に義務教育施設の整備を進めると共に、社会教育の振興、歴史の道等自然環境の保存、文化財の保護に努めます。

また、連帯意識の高揚を図る等、コミュニティ活動の推進を図ります。

学校教育施設の整備

宮野中学校、鴻南中学校、大内中学校の校舎増改築、白石中学校の大規模改修をし、仁保中学校に水泳プールを新設します。

また、良城小学校、嘉川小学校及び大内中学校の用地取得事業等の整備費として一億六千七百

◇教育文化及び体育の振興◇

(単位百万円) 712 築ル地興 362 郷 207

行政増改一用振 712 築ル地興 362 郷 207
 育行校舎中の学 増改一用振 712 築ル地興 362 郷 207
 育行校舎中の学 増改一用振 712 築ル地興 362 郷 207

育行校舎中の学 増改一用振 712 築ル地興 362 郷 207



10月の開館をめざし、本館工事が進められている山口ふれあい館

実施し、心のかような人間性の育成に努めます。

また、新しくヤングテレホン等の相談事業、勤労生産学習等を

百五十余万円を計上しました。

開館を目前に建設中の「山口ふれあい館」建設事業費二億三千八百七十万円及び会館運営費を計上しました。

そのほか、公民館活動費、同和館活動費、歴史の道整備事業等文化財保護費、青少年育成費等を計上しました。



コミュニティ活動の場、自治会集会所(名田島島上会館)

また、五十五年度から進めている自治会集会所の建設補助金として二千万円を計上しました。

●社会福祉の充実

生きがいと希望、福祉の心 成人病・母子・老人保健対策

他人の幸せを願う温かい心を育くみ、心にゆとりと安らぎのある、健康で豊かな福祉社会の実現を図るため、障害者の生活環境の改善、早期療育及びデイサービス事業の推進、生きがいと希望のもてる高齢化社会に対応した諸施策を進め、ボランティアの養成等福祉の心を育てる

老人居室改造事業

地域老人対策の充実強化のため、今年度から新たに老人居室改造事業、寝具乾燥、給食サービス事業を実施するほか、老人クラブ助成費、老人研修補助費、地域広場設置事業補助費等を計

身体障害者福祉対策として、

五月に開館予定の社会福祉センター「しらさぎ会館」での日常生活訓練、機能回復訓練、社会適応訓練、更生相談等を行う在宅身体障害者デイサービス事業、心身障害者簡易通園事業等を実施します。

コミュニティ活動の推進

体育関係では、社会体育振興のための活動補助金等、地域ぐるみで親しむコミュニティスポーツの振興により、健康と体力づくりの増進を図るための諸施策を講じます。そのほか、私学振興対策として、高等学校、幼稚園の運営費等の補助金を増額計上しました。

人事異動

市では四月一日付(退職者は三月三十一日付)で人事異動を行いました。このたびの異動は、特別職の人事異動のほか、人材登用のための昇任および定期異動です。

同一所属・同一職での昇任を除く、四等級(係長級)以上の異動は、次のとおりです。

〔特別職〕

- ▽交通局長 武田博行(退職 中尾義一)▽水道局長 小田文雄(退職宮崎武雄)

〔一等級〕

- ▽厚生部長古屋良一▽出納室長岡本一郎▽教育委員会総務課長川元春雄

〔二等級〕

- ▽企画部秘書室長永久隼見▽総務部庶務課主任(兼) 文書係長石田浩亮▽同主任(兼) 行政係長原昌克▽管理課長西村幸夫▽納税課長野村伸▽市民生活部市民課長(兼) 住居表示対策事務局次長熊野勝利▽公害交通課長山形隆▽衛生課主任(兼) 休日夜間急病診療所長田中良伸▽経済部調整管理担当主査田中舜治▽耕地課長松永泰玄▽幹線道路対策事務局次長横山英男▽厚生部保護課長吉村春生▽福祉課主任幹田村五郎▽同主任幹矢儀忠▽出納室次長(兼) 物品係長篠原武秀▽教委社会教育部課長(兼) 青少年センター所長正木繁▽体育課長徳永貞式▽指導室長(兼) 学校教育課主任幹太田準二▽中央公民館長奥田

〔三・四等級〕

- ▽企画部広報課市民相談室長福富武彦▽企画財政課主任岩本良雄▽総務部庶務課庶務係長岡田博文▽同主任上野省一▽職員課主任木村義明▽管理課主任渡辺光夫▽同主任寺田静雄▽課課課固定資産税第一係長福田芳雄▽同主任御園生研二▽同主任長井紀光▽同主任岡本秀昭▽同主任原田富美子▽同主任御手洗賢司▽同主任重見武男▽納税課主査杉山勇次▽同納税第一係長片山潤之▽同納税第二係長久保宏▽同主任岡則之▽同主任福田二郎▽同主任能谷栄二▽同主任原田二郎▽同主任策部主任永見妙子▽市民生活部市民課記録係長岡村幸雄▽同主任常田徹▽公害交通課交通安全対策係長安田孝▽同主任富金原勉▽衛生課主任中柴通子▽清掃事務所主査持光孝人▽經濟部

◇産業の振興◇

(単位百万円)

- 678
 - 農林水産業の振興
 - 水田利用再編対策事業
 - 転作促進特別対策事業
 - 地域農業集産育成事業(30集団)
 - 新地域農業生産対策事業
 - 土地改良事業
 - 市有林維持管理事業
 - 森林病虫害防除対策事業
 - 生活環境保全整備事業
 - 山口漁港改修事業
- 561
 - 商工・観光と労働
 - 中小企業金融助成、温泉対策
 - 商店街福祉対策
 - 労働者福祉対策



整備が進む山口漁港。59年度は、防波堤の前面に消波工を設置します

水田利用再編対策、転作促進特別対策、土地改良、農業基盤整備事業等を進め、農業経営の近代化を図り、農業生産の安定化による豊かな農村づくりに努めます。

また、林業、水産業では、森林病虫害防除対策、林道改良、漁港整備事業などを実施し、その振興を図ります。

商工業、観光対策では、市街地の開発整備等の推進に努め、商工業の育成を図ると共に、自然と歴史と温泉を基調とする個性のある観光づくりに努めます。

●産業の振興

豊かな農村、活力ある商工業

土地改良、漁港整備事業

林病虫害防除対策、林道改良、漁港整備事業などを実施し、その振興を図ります。

商工業、観光対策では、市街地の開発整備等の推進に努め、商工業の育成を図ると共に、自然と歴史と温泉を基調とする個性のある観光づくりに努めます。

生産体制の整備、農業経営の安定と近代化を図るため、水田利用再編対策事業費に一千四百十数万円、転作促進特別対策事業費に六千六百九十数万円、新地域農業生産総合振興対策費に二千九百九十数万円、土地改良事業費に二億三千六百五十数万円を計上しました。

林業では、森林病虫害防除対策事業費に一千五百二十数万円を計上し、水産業では、山口漁港改修事業費に七千二百余万円を計上しました。

商工業では、中小企業金融対策として、季節融資貸付預託金五億円を、商店街アーケード・カラー舗装助成に二千三百九十九万円を、労働者福祉対策として一千七百九十数万円を計上しました。

農業経営の安定・近代化

完成を待つ、しらすぎ会館



成人病対策、母子保健対策、地域救急医療対策、老人保健対策等保健活動の充実強化に努めます。

また、休日夜間急病診療対策や休祭日在宅当番医制の補助など、地域救急医療対策に八千三百三十余万円を計上したほか、母子健康推進費、各種予防費、環境衛生費、公害対策費などを計上しました。

地域救急医療対策

◇社会福祉の充実◇

(単位百万円)

- 30
 - 老人福祉対策
 - 老人居室改修事業など
 - 生活環境の整備、寝具乾そうし業務、給食サービス事業、趣味・教養増進事業、老人作業グループ、一業、生きがいと創造の事業など
- 37
 - 身障者福祉対策
 - しらすぎ会館運営費、在宅障害者デイサービス事業、心身障害児総合療育施設など
- 4
 - 児童福祉対策
 - 留守家庭児童広場整備事業(宮野)子ども乗車証交付事業
- 70
 - 福祉優待ボランティア振興基金
- 10
 - 保健衛生対策
 - 老人保健ヘルス事業、地域救急医療センター建設補助など
- 138
 - 老人保健特別
- 5,099
 - その他

総合窓口

9月完成予定

五つの重点施策のほか、五十八年度から継続事業の総合窓口庁舎増築費に二億四千八百八十数万円を計上しました。

また、山口・小郡地域広域水道企業団の出資金に一億二千九百五十万円、前年度不調となった斎場用地取得費に三億円を計上しました。

商工観光課 観光係長 浅川伊佐夫
 農林水産課 課長 岡村有修
 同管理係 係長 福永信義
 同農業企画係 係長 児玉主税
 同畜産係 係長 (兼) 畜場長 山田繁人
 同耕地課 課長 竹内旺右
 同建設部 課長 藤田定弘
 同道路維持係 係長 三輪和雄
 同主任 主任 来栖文夫
 同建築課 課長 森近俊夫
 同技術係 係長 上田博洋
 同都市計画課 課長 長松尾忠明
 同用地係 係長 永安昇
 同主任 主任 佐田洋治
 同下水道部 課長 松本悟朗
 同同都市下水路係 係長 椿保夫
 同主任 主任 井敬
 同厚生部 課長 保護課主任 紺野武
 同福祉課 係長 第一係長 杉山潔
 同第二係長 宇野和利
 同主任 主任 福永静
 同保険年金課 課長 岩本喜男
 同管理係 係長 藤田千人
 同主任 主任 金係長 小田昊
 同主任 主任 岡村成志
 同主任 主任 桑原保男
 同養護老人ホーム 福寿園生活指導員 森近隆夫
 同保育園 園長 白木芳子
 同山口保育園 主任 保母 磯部恵子
 同東山園 主任 大庭憲子
 同小鯖出張所 主任 三戸カッコ
 同小鯖出張所 主任 金子良満
 同鑄銭司出張所 主任 兼行 房江
 同名田島出張所 主任 兼行 房江
 同主任 主任 松崎君江
 同主任 主任 渡辺紀明
 同総合開発室 (山口県へ派遣) 中野光昭
 同出納室 會計 久代
 同主任 主任 益富英明
 同教委 総務課 主任 秋田利男
 同体育課 指導係 係長 岩本紀二
 同中央公民館 主任 山本正太郎
 同陶公民館 主任 山本正太郎
 同佐山公民館 主任 関勝治
 同吉敷幼稚園 主任 藤家幸子
 同平川幼稚園 主任 増野美

代榮
 小鯖幼稚園 主任 開地久江
 鑄銭司幼稚園 主任 藤津美智子
 名田島幼稚園 主任 松富淳子
 農業委員会 事務局 主任 查秋本 猶正
 同農林振興係 係長 村上武紀
 同主任 主任 鯨田愛子
 同主任 主任 西村弘
 同市議会事務局 主任 上田学

〈退職者〉
 末広敏
 牧野文男
 篠原ミユキ
 山根恒夫
 宮川健
 掛波勝吉
 小野文作
 中村誠
 中川正信
 植田謙祐
 村田篤子
 出ヶ迫定人
 山内寿夫
 山根悦子
 中尾淑子
 谷本緑
 玖村秀夫
 梅田政子
 田中繁子
 山本節二
 杉本フサエ
 岡野由美子
 金坂富美子

〈退任者〉
 井上健

消防本部 (消防署)
 一等級
 消防本部 次長 (兼) 消防署長 山本歳幸

二等級
 消防課 主任 消防署 副署長 (兼) 消防課 係長 清水孝一

三・四等級
 消防課 係長 坪郷典男
 消防課 係長 末広昭忠 (三月九日付)
 消防署 南出張所 係長 伊坂 二
 同小隊 係長 柿並信義
 同小隊 係長 村光美
 同副小隊長 田村幸彦
 同副小隊長 吉

昭和57年度決算

一般会計歳出決算 195億6千380万円



57年度に建設した大内保育園

一般会計歳入歳出決算額

(単位 千円)

科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
市 地 方 議 議 会 費	8,655,171	議 会 費	181,947
税 務 費	197,780	費 費	2,673,474
交 付 金	27,732	民 生 費	4,030,884
交 付 金	183,691	生 産 費	1,609,789
交 付 金	15,137	農 業 費	98,641
交 付 金	2,106,048	林 業 費	968,494
交 付 金	17,262	水 産 業 費	695,952
交 付 金	246,229	工 業 費	3,439,265
交 付 金	266,926	木 業 費	537,223
交 付 金	3,186,849	防 育 費	2,656,645
交 付 金	1,057,728	復 旧 費	420,505
交 付 金	154,061	債 償 費	2,192,375
交 付 金	15,864	支 出 金	58,607
交 付 金	69,770	合 計	19,563,801
交 付 金	98,976		
交 付 金	938,857		
交 付 金	2,431,200		
合 計	19,669,281		

〈歳入〉

〈歳出〉

1億548万円の黒字

一般会計 決算のあらまし

昭和五十七年度の一般会計当初予算は、二百十五億三百万円でしたが、その後、五回の補正を行い、最終予算規模は、二百十九億八千五百八千円となりました。

これに対し、決算額は、左表のとおりで、歳入は百九十六億六千九百二十八万一千円、歳出は百九十五億六千三百八十万一千円、差引き一億五百四十八万円の黒字となりました。

歳入決算額は、百九十六億六千九百二十八万一千円です。

市債現在高

(単位 千円)

区 分	昭和56年度末 現在高	昭和57年度末 現在高
一般会計	15,370,241	16,733,388
特別会計	8,865,276	9,348,706
合 計	24,235,517	26,082,094

市 債

千九百二十八万一千円で、前年度に比べ、〇・五%の減となりました。

これは、地方交付税が九・八%、県支出金が二〇・八%、使用料及び手数料が二八・八%減つたのが主な原因です。

歳出決算額は、百九十五億六千三百八十万一千円で、前年度に比べ、〇・五%の減となりました。これは、主として、普通建設事業費が減つたことによるものです。

市 有 財 産

市有財産の現在高は、下表のとおりで、山林、立木の推定蓄積量、基金に属す土地以外は、いずれも増加しました。

市有財産現在高

項 目	数 量
土 地	1,433,160 m ²
建 物	223,675 m ²
山 林	6,497 ha
立 木	520,780 m ²
物 品	83 台
有 価 証 券	7,290,000 円
出 資 に よ る 権 利	91,816,500 円
債 権	2,008,624,861 円
現 金	1,614,381,661 円
基 金	
土 地	6,657 m ²

交通安全 スローガン

〇 運転者に対するもの
 運転は、気くばり目くばり 思いやり
 〇 歩行者、自転車利用者に対するもの
 危険です その信号の 変わりばな
 〇 こどもの作品
 自転車も のれば車の なかまいる

水 道 局

永昌夫▽予防課主任徳田泰弘
 △(日本消防協会へ派遣)徳本優▽消防署分隊長中井浪衛
 △消防課主任工藤竹治▽同主任松永広満▽消防署分隊長上野章▽同分隊長徳永克志▽同分隊長深野善夫▽予防課主任山本昭一▽同主任宮田浩二▽南出張所分隊長伊藤満昭

▽藤井銀治

〈退職者〉

△(一等級) 事務局長小田良次
 △(二・四等級) 財務係長廣浩三

△(三・四等級) 広域水道企業団

△(一等級) 事務局長西村守
 △(二等級) 総務課長伊藤睦

▽浄水課課長補佐兼管理係長小林清人▽同主任前田勝義▽同主任森岡繁▽総務課企画係長栗屋隆▽副企業出納員塩見剛紀▽工務課主任青木正樹

(7)

「体験的教育提言」募集

山口青年会議所(☎22-7646)では、自らの体験に基づく「教育のあるべき姿」の提言を次により募集しています。
○テーマ 「私の受けた教育、やっている教育、望む教育」
○字数 400字詰原稿用紙5枚以内
○応募資格 山口市民
○募集期間 5月20日まで
○優秀提言者への表彰 市長賞(1人)、市教育長賞(1人)、J.C賞(1人)
(受賞者には、賞状及び記念品が授与されます)
○提言の使用目的 山口青年会議所発行予定の「教育提言新聞」に掲載するほか、本年7月開催予定の「教育シンポジウム」の参考意見とする。
○後援 山口市、山口市教育委員会
○応募先 (社)山口青年会議所(〒753中央四丁目5-16県商工会館2階)へ

日本脳炎の予防注射

満3歳から6歳未満までの幼児を対象に、次の日程により日本脳炎の予防注射を行います。料金は無料です。希望者は都合のよい会場で、ご受診ください。ただし、次の幼児は受診できません。
有熱患者、心臓・腎臓・肝臓に疾患のある幼児、病後衰弱・栄養障害・アレルギー体質またはけいれん性体質などの幼児(詳しくは市衛生課へ)

Table with columns: 実施場所, 1回目, 2回目, 時間. Lists various locations like 市民会館展示ホール and their respective vaccination dates and times.

特別会計歳入歳出決算概要

Table showing financial summary for special accounts. Columns include 会計別, 歳入, 歳出, 歳入歳出差引残額. Total figures are 7,872,412 for income and 7,617,995 for expenses.

土地取得事業の二億九千五百万円は市道東山通り下矢原線の道路改良工事に係る用地を購入したものです。

(単位 千円)

特別会計

特別会計の歳入歳出決算は次のとおりで、歳入総額は七十八億七千二百四十一万二千円に対し、歳出総額は七十六億一千七百九十九万五千円で、差引き二億五千四百四十一万七千円の黒字となりました。

国民健康保険は、歳入歳出差引き二億五千六百余万円を昭和五十九年度へ繰り越しました。

新入職員23人

よろしくお願ひします



新入職員の入所前研修 (規律訓練風景)

四月一日、次の新入職員二十三人を迎えました。どうぞ、よろしくお願ひします。順不同。
(カッコ内は所属・年齢)
▽和木浩子(秘書室・22)▽岩脇一美(課税課・23)▽石井緑(庶務課・18)▽磯部素男(市民課・22)▽藤井美智子(衛生課・22)▽塩見和夫(農林水産課・22)▽塩見和夫(農林水産課・22)▽末次和信(教育委員会社会教育課・23)▽宗像久美子(平川幼稚園・20)▽山田美雪(大庭小学校・24)▽荒瀬照美(大内小学校・18)▽永松由美子(大蔵小学校・18)▽清水俊夫(消防本部・18)▽栗林政樹(消防本部・18)▽中谷重広(消防本部・18)

四月一日、次の新入職員二十三人を迎えました。どうぞ、よろしくお願ひします。順不同。
(カッコ内は所属・年齢)
▽和木浩子(秘書室・22)▽岩脇一美(課税課・23)▽石井緑(庶務課・18)▽磯部素男(市民課・22)▽藤井美智子(衛生課・22)▽塩見和夫(農林水産課・22)▽末次和信(教育委員会社会教育課・23)▽宗像久美子(平川幼稚園・20)▽山田美雪(大庭小学校・24)▽荒瀬照美(大内小学校・18)▽永松由美子(大蔵小学校・18)▽清水俊夫(消防本部・18)▽栗林政樹(消防本部・18)▽中谷重広(消防本部・18)

山口市体力づくり 女子サッカー教室開講

市サッカー協会では、次により、女子サッカー教室の会員を募集しています。

開講期間 五月中旬から昭和六十年三月まで(月二・三回)

開講時間 午後七時~九時
開講会場 白石中学校体育館、白石小・中学校グラウンド
募集対象 年齢不問(初心者大歓迎)
会費 月五百円(別に傷害保険千円)

申し込み 四月三十日まで
申込先 下瀬武雄さん(中央二丁目4-2 ☎22-60037)へ

熟年軟式テニス会員募集
山口ヤングオールドクラブでは、新年度にあたり、次に

六十歳未満で、会社などを退職され、厚生年金から老齢年金を受け資格のない人は、必ず国民年金に加入しなければならぬようになってきています。

国民年金に加入していないと年数不足で老齢年金が受けられなくなり、市保険年金課へ届け出をしてください。

「私たちのまち山口」



二島地区の植花祭

市では、毎週日曜日、午前十一時五十分から五分間、TYSテレビで「私たちのまち山口」を放映しています。

四月二十九日から五月二十日までの毎日曜日は、「花とみどりのふるさとづくり」を目標に、朝日山をつつじの山にしようというこ

とで、婦人会や老人クラブなど地区全体で展開される植花祭の様子をテレビを通して紹介

します。



会社を退職されたら

国民年金にご加入を

より会員を募集しています。

対象者 男子五十歳以上、女子四十歳以上のテニス経験者

練習日 木・金曜日午前九時~十一時(冬期は午後一時~)

会費・申し込み 年三千元、往復ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、大塚仁さん(〒747-13大内御堀2-235-12 ☎24-1960)へ

会社を退職されたら、国民年金に加入してください。

六十歳未満で、会社などを退職され、厚生年金から老齢年金を受け資格のない人は、必ず国民年金に加入しなければならぬようになってきています。

国民年金に加入していないと年数不足で老齢年金が受けられなくなり、市保険年金課へ届け出をしてください。

1歳6か月児の健康診査

〔北部〕
○日時 4月25日(水) 受付時間は午後1時～2時
○場所 市民会館小ホール
○該当児 昭和57年10月1日から10月31日までに生まれた幼児

〔南部〕
○日時 4月24日(火) 受付時間は午後1時～2時
○場所 陶隣保館
○該当児 昭和57年8月1日から10月31日までに生まれた幼児

診査内容は、いずれも医師による内科・歯科の健康診断、検尿、身体測定、保健指導などで、料金は無料です。受診者は母子健康手帳をご持参ください。

胃ガン検診

○期日 5月10日(木)・11日(金) 受付時間は、申込時にお知らせします。
○場所・料金 宮野公民館・700円
○対象者 40歳以上の人(妊婦・胃の手術を受けている人は除く)
○注意事項 検診者は当日の朝食、水、煙草など一切口にしないこと
○申し込み 市衛生課(☎22-4111)へなお、申込者多数のときは、締め切る場合があります。

青年海外派遣事業の参加者募集

○訪問国 〈青年海外派遣〉アルジェリア・ケニア・アラブ首長国連邦・メキシコ・チリ 〈日本・中国青年親善交流〉中国 〈青年の船〉インド・スリランカなど 〈東南アジア青年の船〉インドネシア・マレーシア・フィリピン・シンガポール・タイ・日本
○実施時期・募集人員 〈青年海外派遣〉〈日本・中国青年親善交流〉9月～11月約3週間・各国10人(中国は40人) 〈青年の船〉昭和60年1月～3月約50日・約280人 〈東南アジア青年の船〉9月～11月約60日・35人(各国35人ずつ計210人)
○参加資格(年齢) 〈青年海外派遣〉〈日本・中国青年親善交流〉20歳～29歳(学生は除く) 〈青年の船〉20歳～29歳(東南アジア青年の船)18歳～30歳
○申し込み 4月25日までに、市教育委員会社会教育課(☎22-4111)へ

訂正 市衛生課から4月に配布した「昭和59年度市民健康づくりカレンダー」が、一部配布地域によっては3頁の子宮ガン検診②個別検診の記事中、済生会山口総合病院毎週月～土となっていたのは、毎週月～金までの誤りです。

四月二十日から全国の郵便局で、青い鳥郵便はがき(四十円)が発売されます。このはがきは、身体障害者に対する国民の理解と関心を高めるために発行されるもので、重度の身体障害者には、一人二十枚無料で配布されます。対象者は重度の身体障害者(一、二級)で、昭和五十九年三月三十一日現在満六歳以上の人です。詳しくは、最寄りの郵便局にお問い合わせください。



スポーツと真剣に取り組む子供たち。スポーツを通じ、人間性豊かな子供に成長していきます

お知らせ

青少年を非行から守り健全に育成するため、市では、四月一日から教育相談電話(22-3749)を開設しました。相談内容は、勉強、学校、家庭生活、友達や身体に関することなどで、経験豊かな相談員が誠意をもって対応します。また、この教育相談は相談員が電話で応答するだけでなく、必要に応じて面接相談も行います。

学校や関係機関とも協力して、親身になって悩みごとや困りごとの相談にあたります。
☎相談時間 月曜日・金曜日・午前九時～午後四時三十分、土曜日・午前九時～十二時、日曜日・祝日・夜間は留守番電話が、電話相談を受理していません。
なお、相談内容について、秘

勉強、学校、友達、家庭、など、の悩みごと、教育相談電話を開設

五月一日は、昭和五十九年度の固定資産税・都市計画税の第一期分の納期です。期限までに、最寄りの金融機関へ納入してください。なお、市税の納入には、便利な口座振替があります。手続きは、印鑑をご持参のうえ、最寄りの金融機関に申し込んでください。

護国神社大慰霊祭に市営バス臨時便を運行
四月二十九日、県護国神社(宮野江良)で開催される春季護国神社大慰霊祭には、次のとおり「湯田温泉」市民会館前「県庁前」日赤口「祭場」間に市営バス臨時便を運行します。参拝者は、ご利用ください。雨天の場合は、中止します。
運行時刻
▽湯田温泉発午前九時二十分～十一時二十分
▽市民会館

市営バス 停留所の名称変更
四月二十日から、市内の「千歳橋」停留所を、「米屋町」に名称変更します。
「青い鳥はがき」発売
身体障害者に無料配布
四月二十日から全国の郵便局で、青い鳥郵便はがき(四十円)が発売されます。

不燃物の収集日 出張所地区

5月 1日嘉川、2日陶・鑄銭司、4日佐山、7日秋穂二島・名田島、11日大内、15日平川、16日小鱈、18日吉敷、22日仁保、25日宮野、29日大歳
県婦人会館教養講座受講生募集
○講座名 華道(池坊・小原流・草月流・柴山流)、茶道(表千家・裏千家・石州流・煎茶)、書道、造花、紙人形、手描染色、手作りネクタイ、木彫、和服着付、俳句、川柳、謡曲、英会話、惣菜料理、精進料理
○申し込み 4月25日までに、入金金1,000円を添えて県婦人会館(湯田温泉五丁目☎22-2791)へ

ペン習字入門講座
○期間 5月～7月(毎週火曜日)
○場所 市中央公民館
○募集人員・受講料 50人・月1,000円(別にテキスト代は実費)
○講師 水島清翠先生
○開講日 5月1日(火)午後1時30分～4時
○内容 基礎編は「付けペン」、応用編は「付けペンとボールペン」
○申し込み 市中央公民館(中央二丁目5-1☎22-0381)へ

山口技能開発センター 家庭木工技能講座受講生募集
○日時 5月7日～6月1日(毎週月・火・金曜日、全12回)、午後5時30分～8時30分
○内容 工具の使用法、手入れ、木製家具作成
○定員・受講料 10人(定員になり次第締め切ります)・1,500円
○申し込み 山口技能開発センター(☎22-1948)へ

Table with 3 columns: 車種 (Original, Small Special, Light Vehicle), 税額 (1,000 to 4,000 Yen), and 軽自動車税の納期と税額がわかります (Tax period and amount for light vehicle tax).

転居届は郵便局にも 春は、進学、就職、転勤などで住所を変更される人が多い時期です。転居届は、郵便局にもお出しください。転居届により、向こう1年間の旧住所あての郵便物を新住所へ転送します。用紙は郵便局、市役所にあります。